

耳成西幼稚園 地元説明会で出た質問と回答（11月16日（土））

項目	質問内容	回答
通園支援について	耳成西エリアの保護者は、とても不便になるであろう方が沢山おられると思う。真菅北エリアについては、今まで通っていた場所なので問題ないと思うが、耳成西エリアだと、今までよりも早い時間にお子さんを送っていく必要がでてくる。通園支援について、行きに関しては耳成西幼稚園の近くでバスが止まって、その時間に集めて園児を連れていくという話であったが、帰りはどうなるのか。新賀町など駅に近い地域だと、働きに出ている保護者が真菅北に迎えに行行って戻ってこないといけないとなると、すごく負担がかかる。また、保護者によっては車がないとか、自転車しかないとか、自転車も乗れないという方もいる。そういった方への支援、新しい事が起こる度に、地域の方の負担を減らすという事が大事と前々から言われていたが、帰りの負担を減らす事について、何か新しい話はあるか。	通園支援は行き帰りを想定している。 登園と降園について、それぞれ時間帯が異なると思うのでニーズを調査しながら便数については考えていきたいと思っている。
	帰りについても検討していただけるという認識でよいか。	基本的には、市で責任持って実施する予定をしている。
	具体的な案は、まだ出てこないか。例えば、現状で言うと、耳成西幼稚園の前に、時間になるとバスが来て、連れていくという話であったが、帰りの時間が1つの時間だけなのか、もしくは、迎えの時間を考えて2つ位時間があるのか、もしくは地域まで送ってもらえるのかとか、具体的な提案とか、負担を減らすための案とかは決まっていないか。	具体的に決定までは至っていないが、基本的な考え方として今までの説明会で説明してきた通り、経路としては、耳成西幼稚園から新しい認定こども園までの通園となる。各地域を周って乗り降りしてもらうような形では考えていない。時間帯については、色々と通園される時間帯があると思うので、ニーズ調査をした中で、どの時間帯に何便を出していくのか、ニーズ調査した中で検討していくことになる。
	【要望】 新しい認定こども園の名前についても、ニーズ調査をしてくれていたが、保護者にとって通園支援は非常に重要であるため、なるべく早く、ニーズを汲み取っていただけるようなアンケートを実施していただくと不安が和らぐと思うので、是非お願いします。	—

項目	質問内容	回答
通園支援について	保護者は公立幼稚園がなくなる可能性があって、運営が民間になるという事で、不安を抱えている。その不安とは、私立に子どもを通わせようと考えた保護者が、実際に通わせたが、そこの園に合わなかった場合の不安である。アタラシイカタチが公立の良さを引き継いでくれるという話だが、万が一、それでも合わない保護者や子どもがいた場合に、公立園が地域になくなってしまうという事が、とても不安であり、怖い事である。公立幼稚園に通わせるために転園しないといけないというケースが起こった場合に、教育委員会で考えている公立幼稚園に向けての通園支援はどうなっているのか。どこの幼稚園であれば通園支援できるとかあるのか。	この地域に公立幼稚園がなくなるので、公立にどうしても通いたいというニーズが確認できたら、耳成幼稚園や真菅幼稚園が近隣になると思うが、そういう方に対しては通園支援を考慮して通園していただく事を想定している。ただ、この方は耳成、この方は真菅とその両方に通園支援をする事は難しいので、どちらか一方への、通園支援をしていく事は想定している。
	朝の通園支援、帰りの通園支援については、耳成西幼稚園に、新しい認定こども園に行くバスと、どちらかの公立幼稚園に行くバスの2台が来て、通園支援をしてくれるという認識でよいのか。また、帰りも2台バスを出してくれるという事でよいのか。	現状として、そういう想定をしている。通園支援は基本的には行きも帰りも、便数も考慮する必要があると考えている。
入園について	今、幼稚園には未就園児のクラスがあり、まだ入園していない子どもを持つ保護者と子どもが、幼稚園に慣れるために通園するクラスがあるが、新しい認定こども園に通いたいと思っている子ども達は、未就園児クラスのような園や集団生活に慣れるための通園日というのは今までどおり持てるのか。	未就園児クラスについては、0，1，2歳については子育て支援という形でやっていきたいと考えており、アタラシイカタチが現在運営しているこども園でも実際に実施しているためご安心いただきたい。
	令和7年・8年に3歳児保育で耳成西幼稚園に入園している場合でも、継続して耳成西幼稚園ではなく、新しい認定こども園に入ることはできるのか。	新しい認定こども園は幼稚園の再編にともなって整備される園であり、真菅北小学校区・耳成西小学校区の方は通園が可能となっている。
	檀原中学の近くの十市西地区とかの方で耳成西幼稚園通っている方が、令和9年の開園の時に3歳とか4歳とかになっていたら転園はできるのか。檀原中学近辺の方は、耳成西幼稚園に通い続けるよりも新しい認定こども園に行く方が、自転車で通うにしても近いと思うので。	

項目	質問内容	回答
三者協議会 について	開園前から三者協議会を設置して意見交換するという話だったが、いつ頃から具体的にやっていく予定なのか。また、その選定の基準はあるのか。	保護者の代表を選出するにあたり、社会福祉法人アタラシカタチと協議中だが、認定こども園は令和9年度4月開園であり、来年度に入園する3歳児が開園時においても在園児として残っていることになる。そこで来年度のPTA役員の切り替えの時期の頃に三者協議会の第1回目を開催できたらと考えている。 市のメンバーは、本説明会の出席者から選定することとなる。保護者の代表については、市から人や人数を指定することはないため、保護者の中で選出していただけたらと考えている。
	来年度に3歳児となる保護者の方だけでなく、あくまでも、以降の耳成西・真菅北エリアの保護者であれば問題ないと言う認識でよいのか。	真菅北幼稚園、耳成西幼稚園のエリアの保護者で、今後、入園を予定されていたり、希望されている保護者が基本となってくると考えている。
耳成西幼稚園 について	新しいこども園が開園する前は、耳成西幼稚園で、未就園児クラスは行われるのか。	新しいこども園が開園する前は、耳成西幼稚園で未就園児のクラスを今まで通り行う予定である。
	保護者からの要望を代理で伝える。 来年、真菅北エリアから耳成西幼稚園に120人位来られる予定と聞いている。耳成西幼稚園の子どもと真菅北エリアの子どもが同じクラスとなっても小学校では別れることになるため、耳成西幼稚園の子どもは同じクラスと一緒に進級できようにしてもらいたい。	真菅北小学校区の園児と耳成西小学校区の園児の人数については、2クラスずつの運営となっており、耳成西だけのクラス、真菅北だけのクラスとするには、クラスのバランスが取れない状況となっている。 幼稚園から小学校に進級するに当たり、友達関係が偏らないクラス運営という配慮は必要と考えているが、全員が同じクラスとする事は難しく、半数ずつのクラス編成になると考えている。
	耳成西幼稚園の子の全員を同じクラスというのは、耳成西幼稚園の子だけという意味ではなく、真菅北幼稚園の子も入ってくると思っている。ただ、耳成西幼稚園を同じクラスにするとした上で、真菅北幼稚園の子も入れるというのは難しいのか。	そのような形にしまうと、反対に耳成西幼稚園のクラスに真菅北幼稚園の子が少数入ることになる。真菅北幼稚園の子のバランスもあるため、やはり半数ずつの編成になるかと思う。
	令和7年度で耳成西幼稚園は全体で何名位になるのか。3歳児から5歳児で。	令和7年度は、今の予定では118名の予定。
	真菅北幼稚園で、過去、最大何人位いてたのか。耳成西幼稚園でも100名位いてたのか。3クラスあったと思う。耳成西幼稚園でも、25人クラスが2クラスずつあって、100人位いてたのではないのか。真菅北幼稚園も3クラスくらいあったのではないのか。	一番人数が多い時と言うと、随分前の話になるため、申し訳ないが資料を持っていない。真菅北幼稚園はかなりのクラス数があったと思う。

項目	質問内容	回答
耳成西幼稚園について	アトラシイカタチから今日聞いた言葉は、その通りになれば嬉しいし、魅力あるものだと思っている。ただ実際にそうなるかは、やってみないとわからないものであり、我々の状況としては、令和10 年度末に閉園してしまうと言われている中で、一抹の希望としてあるのが、もしも、耳成西幼稚園にニーズがとてもあるれば、もしくは、世の中の情勢が変われば100%閉園するのではなく、変わる余地もあると聞いたことがある。実際に公立幼稚園がなくなるという事は、地域としては非常に怖いことであり、希望としては、新しい認定こども園が開園してから何年かの間は、一緒に耳成西幼稚園を残し、新しい認定こども園が良い園だから、そっちが良いと自然と新しい認定こども園に皆が通い、耳成西幼稚園に通う人数が規定の人数を下回ることが何年か続くようになった際に閉園するという流れを検討していただけると、更に安心できる。生田理事長に来ていただいて、話を聞いて安心できるという気持ちは皆持っている。ただ、実際にやってみないとわからないので、耳成西幼稚園を閉園するのではなく、同時並行して残してもらえたら、より安心できるという気持ちがある。そういった意見も署名活動とかでご存知だと思うので、是非考慮いただきたい。	真菅北幼稚園跡地に新しい認定こども園が令和 9 年度に開園する。耳成西幼稚園については、令和 8 年度に園児募集を行って、それ以降について園児募集は行わないという予定となっており、資料にあるように令和10 年度末で閉園となるのが現在の市の計画である。市としては状況を見ながら計画の通り進めていきたいとは考えているが、大きな社会情勢の変化や、子どもの人数の状況により、100%とは言えない。
	社会情勢や子どもの人数の増加とかの要素の中には、地域への理解が進んでいないとか、地域の保護者や地域の強い要望があるなどは入れてもらえるのか。	そういう要望は、今後出てくるかもしれないが、こちらで今想定しているのは、この近隣でマンション建設や住宅開発があって子どもの人数が急増する見込みであると予測される状況になれば、大きく状況が変わると思われる。基本的には、そういった事を想定している。
	保護者が、私立の幼稚園しか行かせる事ができないという状況ではなく、自然とそちらの方が良いから、選択の結果そちらが良いから、耳成西幼稚園の必要性がなくなるという状況になって、初めて閉園を考えてもらいたい。	ご要望として受け止めさせていただく。
駐車場について	令和7年4月から子どもが耳成西幼稚園に通うが、駐車場を造ってもらえると話を聞いている。耳成西小学校区の方は、原則、自転車で通ってもらいたいと言われたが、私は先月出産し、下の子がいるが、まだ自転車に乗せられない。その場合は駐車場を利用できるか。	真菅北幼稚園でも駐車場があるが、原則、校区内の方は自転車か徒歩でお願いしている。ただし、事情がある時は園と話し合いという事でお願いしている。

項目	質問内容	回答
駐車場について	駐車場について、送迎が終ればすぐに出ていくだけであるため、「原則、自転車、徒歩」と言うのではなく、近くの人であっても小さいお子さんがいる方が車で来ることができるような対応を考えて欲しい。 耳成西幼稚園で駐車場の整備をされるのであれば、真菅北に戻った時に、そこでも同じような駐車場を確保して欲しい。 通園バスで行く方もいるかも知れないが、直接送っていった方が近いという場合もあるので、新しい認定こども園でも送迎用の駐車場を確保するようお願いしたい。	耳成西幼稚園での駐車場の利用については、原則、園区内の方は自転車や徒歩での通園をお願いしている。 一時的に駐車して送迎するだけという事ではあるが、現在、園区外からの通園で駐車場を利用されている園では、園区外の方だけで駐車場が混みあっていると聞いており、全員に駐車場を利用してもらう事は難しいと考えている。原則は園区内の方は自転車か徒歩でお願いしたい。ただ事情がある方は園と相談するようお願いしたい。 新しい認定こども園については、幼稚園から認定こども園となるため、市内全域から通園されることから、アタラシイカタチの方で駐車場の整備は予定している。 真菅北幼稚園の敷地は広いため、出来るだけ駐車場は沢山確保したいと考えているが、認定こども園なので多くの方の利用が見込まれる。1クラス20～30人の方が利用するとしたら、幼稚園的利用の方は皆、同じ時間に帰られるため、3～5歳まで1クラスずつ30人が入るとなると、合計90人となる。それだけの人数が車で同じ時間に登園されたら、広い駐車場を造っても受け止めきれないため、『原則、何km以内の方は徒歩や自転車で来てください』というようなルールを決めて対応していきたいと考えている。 すべての幼稚園の方が車で来られると駐車場に収まりきらず周辺道路にも迷惑をかけてしまうので、新しい園をつくった時には、配慮いただくように、丁寧に説明してご案内していきたい。
	全ての親が車で来る訳ではないと思う。通園バスや自転車で通園する子どももいる。1クラス30人としたら、その1／3程度ではないかと思う。長い時間駐車するわけではなく、帰りは多くの車が停まるかもしれないが、登園時は子どもを送れば帰っていくだけである。	定員が大きい園であり、降園時には担任が活動内容などを説明することから、幼稚園的な利用の子どもが一斉に帰る時には、一定時間、同じ時間に重なってしまう。 雨の日などは車で来られる方が多いので、園も工夫していきたいが、保護者の方々の協力も得て、互いの理解によって、周辺の方々に迷惑をかけないよう運営していきたい。

項目	質問内容	回答
駐車場について	バイパスの下に駐車スペースを準備するという話を聞いたが、そのような話は実際にあるのか。 実際にあるのであれば、駐車スペースが出来た時に、朝の混雑時に狭い道路でバックをするために渋滞になったり、次の保護者が降ろすために待っていたりとか、地域の方にすごく迷惑をかける可能性がある。耳成西幼稚園の保護者や職員の方は、地域の方と非常に良好な関係を築いているが、来年以降に耳成西幼稚園の所が渋滞になって通れない、迷惑だというような声が上がると、職員や保護者にとって、地域との関係が良くなってしまう可能性がある。そこで渋滞がおこらないようなアイデアなどはあるのか。	送迎用の駐車場として、中和幹線の高架下を整備する準備をすすめている。ただ、台数に限りがあり、すべての人が利用できる訳ではないため、先程からの説明の通り、耳成西小学校区の方は徒歩や自転車で来ていただき、真菅北小学校区や遠方の方が送迎に利用される事を原則として考えている。 耳成西幼稚園周辺の交通量が多くなる事に関して、前回、保護者説明会でも意見をいただいたため、内部でも検討中である。駐車場の中を一方通行にし、入る人と出る人がかち合わないようになり、車の通行がスムーズにいくように考えたり、看板設置をする事で注意喚起をするなど、4月の年度当初だと通園のパターンが決まっていない状況で混乱する事が考えられるため、ガードマンに駐車場の整理に当たってもらう事も検討しているところである。
新しい認定こども園について	新しいこども園の運動場の広さは、今の真菅北幼稚園の広さと変わらないか。	建物は広くなる。幼稚園として通われるお子さまだけではないので、駐車場も大きくしなければいけないので、園庭は今の園庭より少し狭くなってしまう。そこは、どうしても致し方ない部分かなと考えている。
	今度、新しい認定こども園ができた時には0歳児からになるから、更に100名位増えることになるのか。新しいこども園は200名、それとも240名位の予定なのか。	こども園には定員もあるため、校区内の0～5歳児の子ども全てを受け入れるというのではなく、1号認定として幼稚園的に利用される方に関しては真菅北と耳成西両地区の子どもは全て受入れるとなっているが、0～2歳の保育園的に利用される子どもに関しては、市内全域から来られ保育の必要性に応じて優先して入る事になる。
	定員として、120名くらいが3～5歳児として継続していくという事で良いか。減るという傾向よりも、今は増えている傾向にあると思うから、こども園になっても、120名位の定員プラス0～2歳と計画されているのか。どのくらいの人数で計画されているのか。	最終的な定員決定はこれからだが、先程説明した通り、3～5歳の1号認定の方は校区内の方を全員受け入れる事を前提とした上で定員設定を考えており、3～5歳は130～140名位の規模で設定する必要があるかと考えているが、その辺は、市の意見も加えた中で、アタライシカタチに設定いただくことになる。
	橿原市でパート保育士を数年前にやっていた。今、保育士不足と言われているが現場の先生たちのリアルな意見も聞いてきてる。休憩時間が無いとか、山積みの書類があるとか。新しい認定こども園ができるにあたり、保育士の確保と保育士のケアが大事だと思うが、その辺は大丈夫か。	ここ最近、保育士不足が世間で言われているように痛切に感じる事が多々ある。法人としては、2019年にやまと保育園の分園を開設し、2020年に鶴舞やまこども園、2023年に西大寺北幼稚園、2024年に三笠保育園と、保育士をしっかりと確保できているからこそ、開園ができていると思う。色々な働き方改革も以前から行っており、採用にも力を入れているので、今のところ保育士確保は順調にできている。また、大和郡山市の5園については、橿原市や桜井市など南の方から勤務されている職員も沢山おり、自分の家の近くで仕事ができる方が良いという職員の方々の希望を聞きながら、法人全体でしっかり保育士の確保をしていきたいと考えている。